

2020 年度修士論文・卒業論文題目一覧*

社会学研究科社会学専攻修士論文題目

サブカルチャーにおける「空間」への考察—下北沢再開発の中で古着屋に焦点をあてて— チョウ ホウ
日本のメディアにおける中国報道—朝日新聞と読売新聞による「一带一路」に関する報道を事例として—

キョウ キンイ
ゲームアプリにおけるナショナリズム分析—日本ユーザーの中国製ゲームアプリの利用状況から—

キョウ イ
韓国籍の在日コリアンとして生きる—在日コリアンの若者のライフストーリー研究— 小島 春恵

公共図書館による公共圏の創出—新宿区立大久保図書館の多文化サービスを事例にして— 宮澤 篤史
外国人コミュニティと多文化共生—東京・池袋における中国人コミュニティを事例として— リ イク

サイバー空間における情報の贈与交換としての商取引—タオバオのアンティークビーズ小売商の事例から—
ハン コウメイ

市民による文化創造と美術館—「文化創造拠点」としての美術館は可能か?— 金子 美貴

インターネット社会における孤独感の関連要因について 姚 瑞

美容整形を目的とする訪日中国人に関する考察—インタビュー内容の分析と中国オンライン空間上の調査を中心に— コウ ソウ

民族宗教政策の揺ぎ合いにおける「漢化する回族」の創出—江蘇省高郵市菱塘回族郷を事例にして—

セン レイブン

中国の都市部における祖父母世代による孫育てからみる世代間関係—「421 家庭」の事例を中心に—

鄭 云鵬

外来文化による中国のファンダムの変容—K-POPとJ-POP オンライン・ファン活動を中心に—

郝 嘉

中国における「慰安婦」問題をめぐる言説と記憶の変遷

トウ ヘイ

日本のストリートダンスにおける象徴的闘争とその普遍性について—ダンススタジオにおけるエスノグラフィ—に基づいて—

胡 驍

中国・日本・英語圏における新型コロナウイルスの捉え方の比較—ニュースアカウントによる投稿内容とSNSユーザーの反応に基づいて—

王 之昀

日本社会における排外意識の影響要因に関する探究—「嫌中」意識を中心に—

張 雪羽

社会学科卒業論文題目

Twitterから見る、コロナ禍以前とそれ以後の「働き方改革」実態比較について 大塚 律

無縁社会におけるコミュニティの再編—「NPO」と「インターネット」が変える、日本の共同体意識—

長井 誠大

日本の農村における持続可能な地域づくりに関する研究

直江 千晴

都市部における歴史資源再生の効果と意義について—名古屋城本丸御殿の復元を事例に— 権田 朋香

*本題目一覧は、各自の提出届における表記をもとに、紀要編集者が、一覧としての統一性を確保するため、校正を行っております。何卒ご理解のほど、お願いいたします。

ロックスターのカリスマ化と神格化—カリスマ化のプロセスとロックの成立プロセスの共通性—

芹澤 徹也

阪神淡路大震災から学ぶ震災復興—これからの震災に備える—

古保里香乃

現代の男女がゲームに費やす時間に及ぼす社会的背景に関する社会学的研究

沼倉 江里

都市農業の可能性—東京都練馬区農業を事例に—

小宮 知佳

メディアが表象する東京の姿—『東京女子図鑑』にみる都市構造と現代女性の自己アイデンティティの考察—

山下はるか

私たちは何のために「頑張る」のか—学生に投げかける「頑張る」を考え直す—

近藤 綾夏

ワーキングホリデーの負の側面—制度の中でいかにして搾取の仕組みが機能しているのか—

安藤真百合

入国管理センターにおける宗教的支援に関する社会学的研究—「弟子訓練」のもたらす効果と問題の検証—

中村 翔

女子部及び男女混合部の女子マネージャーのアイデンティティ—男子部所属のマネージャーと比較して—

横屋 隆

学校から労働への移行期に若者は社会とどのように対峙したのか—インターンシップ経験者の語りから—

岩田恵理子

清澄白河における地域資源活用に関する研究—地域ブランド構築の視点によせて—

川井 里紗

〈苦味〉から〈うま味〉へ—他者との関わりから生まれるアイデンティティ—

高橋 真布

民俗芸能と地域コミュニティの関係—沖縄県のエイサーと青年会を例に—

久場 成恵

後期近代の社会病理についての数的研究—労働と人間関係の観点から—

近藤茉那美

親子関係から見る進学意欲の規定因について—高校生意識調査を通じた分析—

守安 陽菜

国土縮図型都市・浜松市における中心部と中山間地域の関係性

鈴木 俊

大学生の「ボランティア」に対する視線—「ボランティア」経験者・未経験者が持つ価値観—

鈴木 杏奈

子ども食堂の役割とあるべき姿とは

根谷崎天音

シェア居住からみる若者の気質変容

土屋 郁乃

コロナ禍における品薄問題をSNSから考察する

島崎 仁平

日本版DMOによる観光まちづくりの課題と可能性

橋場 拓己

コロナ前後で見られる技能実習制度の課題と支援活動—外国人支援組織でのフィールドワークを通じて—

田中 琴実

ディズニープリンセスの変遷とこれから—「超える力」は女性に希望を与えるか—

大木 駿輔

日本に住む外国人児童の不就学を防ぐために求められている支援とは

平井 祐充

主観的健康観の規定要因について—社会経済的要因が主観的健康観に及ぼす影響—

齋藤 泰智

持続可能な交通まちづくりとしての協働型コミュニティ交通について—小平市のコミュニティタクシーを事例に—

伊藤 悠馬

K-POPはなぜ日本人を熱狂させ続けるのか

折笠 愛実

北海道内の地域による教育格差

古川 雅大

道の駅による地域振興の成功要因と村民の意識変容—道の駅「川場田園プラザ」の事例から—

佐藤 大河

「Xジェンダー」当事者をめぐる社会的状況に関する社会学的研究—クィア・スタディーズの批判的検討を通じて—

島山 波那

青年期における挫折経験をどのように乗り越えるか

西堂 元喜

今の社会と戦争はどのようにつながっているのか—若者の視点から見た“戦争体験者にとつての戦争”から考える—

阿部 真夕

組織文化から見つめるテレワークとその存在意義—多様化する働き方とこれからの日本社会—

高原 芳槻

「責任を感じる」とはどういうことか—後期近代社会における「責任の回避」について—

三輪諒之介

サブカルが都市成長に及ぼす影響に関する研究

福井 吏玖

公民連携事業と公共空間の変容に関する研究—豊島区と渋谷区の都市公園を事例に—

萩原 朋輝

Tリーグにおける地域活性化の在るべき形と可能性—

T.T彩たまと深谷市の協働事例—

関口 翔

食育によるまちづくりの可能性—「すみだの食育」を事例に—

大沼かなえ

「人口」と「場所」が商店街に与える影響—全国47都市の商店街の賑わいと商店街外部要因の関連分析—

池田 萌子

大学生の喫煙行動に関する調査

水野絵里香

生活困窮世帯における子どもの食生活と支援について—横浜市を事例に—

後藤めぐみ

安楽死問題と、「死」が周りの人間に与える影響について

谷田 陽祐

不登校問題におけるカウンセリングの方法論の研究

鈴村 紗生

日本における在留外国人からみる多文化共生—「外国にルーツを持つ」子どもの視点—

彭 詩絵

「個人を画一化する社会」で生きる術とは—翻弄される私と、アルビノ当事者の活動から考える—

三輪 楽

「小倉百人一首」による地域活性～メディアミックスによる多角的な広がり～

大橋 広佳

認知症介護に家族が果たす役割

斉藤 麻実

現代社会における女性にとっての「美」

松木 杏実

地域愛着度と人口減少の関係性—千葉県睦沢町を事例に

古屋 美歩

〈ひとりて生きる〉ための自分社会学—「孤」と「つながり」の視点から—

戸所かれん

多文化共生を目指す街づくり—池袋中国人コミュニティのこれまでとこれから—

恒岡 悠太

博物館のあり方—体験が及ぼす効果と学習への影響—

宮本 慈士

成熟段階の地方都市における社会関係資本の重要性—会津若松市を事例として—

南 沈佑

熱海における観光地活性化戦略と実態調査

林 諒介

農食品のサブスクリプションから見る生産者と消費者の協働

岩崎 有咲

志木ニュータウンの再生問題—Yanasegawa Marketがもたらすもの—

小橋 遼介

病いは誰のものか、病いとどう生きるか—胃がんサバイバーによる病いの語りから—

須藤 玲奈

現代日本における人の繋がりとサードプレイス研究

日高 怜美

「鬼滅の刃」から考察する現代社会

角屋 聖太

大人になっても「泣いていい」と言われた現代人～なぜ人は泣くのか～

岡崎 仁美

商店街の「賑わい」を維持していくためには—ハッピーロード大山商店街を事例に—

中井わかば

新自由主義的グローバル化による地域間競争における観光戦略と地域活動に関する研究—葛飾区柴又についての事例研究—

須原 史寛

日本におけるKRUMPダンスの展開

小野沙稀菜

自己と身体装飾—変容するタトゥー文化—

上田萌々香

ゲームを取り巻く文化—ゲーム実況動画のおもしろさとは—

前田 篤弥

異なる関係性における会話の差異

池 祐香里

見えない外国人労働者を探る—宅配便の仕分け工場で働く外国人—

田名部 賢

若者の保守意識とライフコース 選択の関連に関する計量分析

田中 美穂

Instagramと若者の購買行動

溝渕ありさ

一人ひとりに寄り添うケア—ケアする側とケアされる側の相互行為から—

八木澤菜央

ヴェイパーウェイブと消費社会

市川蒼一郎

長時間労働を考察する—働き方改革の問題点と企業が抱える課題—

小松 周平

階層帰属意識の規定要因について—JGSSデータを用いた計量分析—

本間 菜央

豊島区における文化と創造都市政策に関する研究

富澤 伸介

銭湯の生み出す社会的価値—サードプレイスの担い手の視点から—

柏木 彩織

「いじり」からみる現代のコミュニケーションの様相—「職場内いじり」にまつわるアンケート調査から—
上田 七瀬
舞台芸術の公演の場におけるインプロビゼーションの方法論とその役割
平林 真依
大都市圏における高齢者の「社会的孤立」に関する研究
柿本 彩花
妊娠先行型結婚は日本社会から受け入れられているのか—2000年代以降のテレビドラマに着目して—
深水 香初
在宅介護が困難な要因とその解決方法の研究
阿部 彩乃
都市一極集中と地方衰退 衰退する地域再生を考える
山田 真輝
高齢者の健康とソーシャル・キャピタルに関する地域比較研究—福祉サービス提供者へのインタビュー調査から—
長村 真弥
友人関係における思い出共有の重要性—構成人数の違いに注目して—
吉川 綾乃
アマチュアスポーツに打ち込む経験はどのように自己形成に作用し社会に位置づけられるのか—スポーツに打ち込んだ大学生のライフストーリーから考察する—
太田 匠
「外国人労働者」および日本社会の再考
田中 晶子
総合型地域スポーツクラブが地域に果たす役割—湘南ベルマーレを事例として—
長井虎之介
官民連携による河川再生における合意形成の手法—渋谷川を事例に—
花輪 夏海
日本人の若者の政治関心とアウトバウンド数の相関
橋本 季抃
神奈川県・葉山町の地域ブランディングにおけるインスタグラムの役割
宮武 瑞季
サードプレイスとしての公共施設—武蔵野プレイスを例に—
島本 佳奈
知らぬ間に行う他人との意識しないコミュニケーション
関川 愛里
大学生の時間の使い方
佐藤 朱音
日本人男性の主観的幸福感について—JGSS2012を用いた計量分析—
荒川 雄祐

NPO災害ボランティアの存在意義と減災への取り組み—熊本地震のボランティアを事例に—
稲富 理乃
ブラック企業と労働組合の役割
田村 江梨
今後の少子化対策の在り方—産みたい人が産める社会へ—
柴山 雪
社会と対話して生きる—〈メタ主観〉から〈主観〉へ—
星野知花子
働き方への意識変化—COVID-19が変えたこれまでの常識
小宮 泰地
大都市圏の基礎自治体における子育て支援政策に関する研究
菅野 葉月
高齢者による互助的地域コミュニティの研究—日本版CCRC等との比較検討—
渡邊 隆靖
現代都市におけるショッピングモールの担う役割について研究
佐藤 優斗
モラトリアム期における大学生の一人暮らし—失敗経験の語りから—
後藤 拓実
自分語りがもたらす世界観とは—ラッパーの自分語りから—
立川 公祐
女性が持つ劣等感とその要因
吉川 萌梨
過熱した部活動に生徒はなぜ取り組んだのか—部活環境と生徒の気持ちから考える—
尾形 航
全ての人が納得した生を送ることのできる社会へ—民主主義の中で創設していくために—
米川 連
フェアトレード運動の課題と可能性—フェアトレードタウン運動を参照した学生フェアトレード団体の活動の考察—
福本 将大
日本におけるきょうだい関係と階層
関原 弘将
テレワークの普及がもたらす、日本の都市と郊外の変容に関する研究
赤間 翔
バーチャルYouTuberの比較キャラクター文化論—バーチャルYouTuberは視聴者にどう見られているか—
酒見 大寛
子どもの貧困連鎖を断ち切るには—家庭教育を通じた幼児期の非認知能力の発達について—
高貝 亮太
東日本大震災における住まいの再建過程の課題とその要因—恒久的な住宅への移転時期の“差”に着目して—
渡辺 健吾

現代の1大学生男子から見るフェミニズム～みんなが
 幸せになれるはずのフェミニズムに感じる違和感の正
 体、純粋な関係性を築くこと～ 岩井 勇樹
 メディアによる印象形成—会見の成功と失敗から—
 佐原 悠花
 プロスポーツの誘致による都市の発展に関する研究
 宮崎 遼真
 東京一極集中と地方社会の役割 佐藤 慶也
 性風俗店へのタブー視 長澤 彩衣
 なぜ人々は終活を行うのか—終活をめぐる「迷惑」の
 所在— 関口 千紘
 母子家庭の貧困を救うセーフティネットの必要性～千
 葉県銚子市の事件より～ 森山 圭輔
 ホームタウン活動から見たJリーグクラブの地域社会
 における存在意義 宗方 彬
 インバウンド政策と地域の関係性 松原 勇希
 都市下層に対する差別構造と組織支援による地域変
 容・今後のありかたについて—山谷を事例に—
 平鍋 友基
 現在の若者にとってのコミュニケーション能力—「陽
 キャ」「陰キャ」という言葉から読み取る—
 青木 涼真
 子どもからカミングアウトされた親の反応と行動に関
 する研究 清谷 篤
 メディアが表象する「性的マイノリティイメージ」の
 当事者に及ぼす影響—ゲイ男性へのインタビュー調査
 から— 木山 功策
 団地再生事業における地域コミュニティ形成～ひばり
 が丘団地を事例に～ 飯島 里奈
 現代を生きる若者における購買行動の形態とは—IT
 化によって転換期を迎えた外部環境からの観点—
 中島 凌
 大学生が友人を持つ理由—友人関係の構築と維持の過
 程から見る友人への期待と役割— 勝俣 智
 女子大生のキャリア意識 櫻井 彩乃
 地域社会における高齢者就業の在り方—シルバー人材
 センターの諸実践— 大澤奈々子
 「ファッション」による人々のコミュニケーション—
 相互理解や自己表現の方法論— 黒田 奈央

個人の〈生活〉の条件について—労働と幸福が結びつ
 く成長後の社会とは ケアワークとの関り— 鯉沼 美帆
 競技スポーツにおける性のカテゴリーについて—オリ
 ンピックに着目して— 菊地 隆介
 人間関係における親密さが遅刻の許容度に及ぼす影響
 —遅刻の許容度に影響を及ぼす要因とは— 馬場園勇凜
 死別・喪失の「傷」—社会に存在する死者— 五十嵐理子
 現代の学生における「キャラ」を持つことの意味—
 「キャラ化」の新たなとらえ方— 道祖土舞香
 ネイルをするということ—女性のネイル行動と価値観
 — 木曾 櫻子
 子どものいない女性が抱える生きづらさに関する社会
 学的研究—40代有配偶無子女性のブログに着目して
 — 深水 麻初
 企業における障がい者・LGBTの雇用の現状と施策に
 ついて 依田 樹紀
 就職活動における「普通」とはなにか—個人化による
 自由と自己責任— 友石 紗南

現代文化学科卒業論文題目

学生相談所の利用状況からみる学生の様相について
 緒方 菜穂
 大宮の盛り場と鉄道 ド ウンチャン
 ライブハウス文化の現状と展望—インディーズアー
 ティストの音楽活動におけるチケットノルマの意義—
 山下 涼磨
 『82年生まれ、キム・ジョン』からみる韓国女性史と
 男性学～抑制からミソジニーへの変移～ 海老原千瑳
 今日の郊外における開発事業の意義と事業に対する住
 民の関わり方・意識およびまちの記憶に関する研究—
 埼玉県和光市駅北口土地区画整理事業および北口高度
 利用を事例に— 大林 司
 現代社会における銭湯—銭湯のレジャー化— 大内奈都美

ベジタリアンとしてのアイデンティティ形成—社会的に不透明な存在としての「ゆるベジ」を事例として—

織田 春風

ロックバンド「界限」におけるライブキッズとジャニオタ上がりのインタラクシオン—ジャニーズファン文化の広がりを考える—

白 夏海

日本の多文化共生—新宿とベトナム人を事例に—

木田ちひろ

インターネットの発達とイノベーション—紐帯理論の視点から—

早野 真央

東西文化の影響による中国人留学生コミュニティの特徴と役割の異同—立教大学「学友会」とSimon Fraser University「CSSA」を例—

呉 以琳

東アジアの階層意識

宮城 りえ

日本の高等学校における進路相談のアプローチ方法—海外大学に進学するという側面から考える

田村 優作

無責任社会から〈社会的責任〉へ—差別の「社会モデル」を目指して

渡邊ひなの

都市公園運営における多様な主体の協働—南池袋公園を事例に—

松雪奈那子

東京都のエスニシティから考える多文化共生

加藤 真椰

外国人労働者としてのフィリピン日系人の選択—一定住・永住・通過—

松村 嘉人

女性アイドルの応援という他者救済における“認知”の役割—女性アイドルを応援する女性の求めるもの—

江澤 美香

多文化共生と防災—「外国人ネットワーク」と「地域コミュニティ」は地域社会の共助力を高めるか—

寺嶋 郁佳

東日本大震災のラップは何を表現しようとしたのか

齊郷 祥成

水道水の普及とそれらがもたらす汚染の問題—生活を送るうえでの排水—

佐々木力斗

日本における無国籍者の生活とアイデンティティ

茂木 智也

「女性優遇」は男女不平等か—女性優遇サービスから考える男女平等—

相原きよら

少女マンガが女子大生にもたらす恋愛観 石田 敦高

インターネット時代における外国人にとっての日本のポップカルチャーについて 増山 紀香

ジャニーズJr.ファンの消費 浦野 愛里

都市の持つ個性とイメージについて—池袋を事例に考える— 酒井 琴音

日本における家事支援人材の位置付けに関する考察 野出 祥子

越境する文化コンテンツがもたらすジェンダー観への影響—日本における『82年生まれ、キム・ジョン』の受容から— 藤村 咲貴

インド・ケララ州の異宗教共生を可能にさせているものは何か 倉林 紗良

現代における受験と学歴—現代の若者は受験とどう向き合い、学歴にどのような価値を見出しているのか— 新免 茉希

レジリエンスのあるアートマネジメントとは?—コロナ禍のPARADISE AIRを事例に— 丸尾 葉那

コロナ禍におけるスポーツ観戦は他者とのつながりをどう変えたのか—プロ野球とJリーグの事例から—

近藤 惇貴

駅を中心としたまちづくり—大宮駅を事例に— 信田 真吾

韓流文化のグローバルな流行と新韓流への取り組み 福岡 杏菜

「ポートレート界限」における承認欲求とその関係の機能 輝本紗弥音

炊き出しの可能性—ホームレス支援の現場から— 川村 萌子

昭和と平成におけるアイドルの楽しみ方の違い—ファンの行動と情勢から比較する— 丸山 里音

商店街が生み出す都市景観—馬車道商店街の事例から— 齊木 美紅

学園ドラマからみる学校の変化 平川 舞

外国人留学生在が日本での就職活動において抱える困難—外国人留学生の属性に着目して— 千葉鷹太郎

シングルファザーの課題と再婚 富田絵美香

東日本大震災・福島第一原子力発電所事故の被災地における〈記憶〉の構築—福島県富岡町の事例から—
三瓶 湧大

草野球の私設リーグにおけるプレイヤー同士のつながり
松田 雅之

女性アスリートのコンデショニング—健康課題解決・競技力向上に向けて—
松山 雛子

「移住者商店コミュニティ」の意味と可能性—黒磯をフィールドとして—
松本和花子

若者の酒離れから観る現代の飲酒
堤 紫音

なぜアーチェリーはマイナースポーツなのか—原因から普及の施策を探る—
権頭 凜

日本におけるハラル対応のあり方
国安 菜月

外国人児童の教育の現状と課題
石塚 大翔

フランスにおける今日の移民問題の要因—フランス人がフランス人を排除し続ける社会構造—
岡 愛美

なぜ外国につながる子どもは小学校に居場所を見つげづらいのか—社会福祉法人青丘社を例に—
足立 藍子

美容雑誌の現状
吉田 桃子

SDGsを通じた商店街の活性化～北九州市魚町銀天街、横浜市東戸塚商店会を事例に～
末廣 悠芽

持続的な観光まちづくりをめざして—長野県木曾町を事例として—
高橋 美黎

腐女子をめぐるジェンダー分析—彼女たちはいかにして表象されないのか—
高橋 利沙

日系人コミュニティの形成とその経緯—アルゼンチンにおける事例—
花岡 丈

在日フィリピン人の子供たちの教育に関する考察
新宮あかり

津波常襲地域における震災の記憶と伝承の実態—三陸における過去の震災と伝承メディアの事例から—
越野 風紗

ストリートダンスを発展させるには
山本 潮音

現代社会における終活
川野友梨佳

おうち時間からみる人々の消費行動と過ごし方～これからのエンタテインメントの可能性と課題～
吉田 悦都

テーマパークと現代社会—人々は現代のテーマパークに何を求めるか—
伊藤 鈴夏

ミャンマーの都市部と農村部における経済格差—農業・教育・インフラの優先度—
畑 祐輝

コロナ禍で成長を続けるアパレル企業の成功要因
大矢知梨花

サッカーはなぜここまで人々を魅了するスポーツになったのか—サッカーの含有する「政治性」と「商業性」から考察する—
金井 健太

コンビニで働く外国人労働者の現状と課題
坂口 有吾

日本吹奏楽史と東京六大学応援団に見る規律性及びエンターテインメント性
後藤沙也香

死を受け入れる技法としての霊体験 東日本大震災の遺族の語りを事例として
柴田 佳祐

野球界の危険はどこにあるのか
小野寺 翔

日本におけるハラル実践のあり方—生活史から見る認証制度と信頼—
坂本俊太郎

社会の変化の中で公共図書館のあるべき姿—海老名市立中央図書館から見る公共図書館の理念—
倉光 理央

ゲストハウスが生み出す「異日常」—ゲストハウスで発生する交流に着目して—
稲垣 天七

ペットへの関心の高まりから見る社会について
倉田 佳奈

ビジネスファッションの自由と規則
宮本真理亜

「ひとり」での外食とジェンダー—女子大学生へのインタビューを通して—
川口 桃佳

なぜ都市の緑は「特別」な存在なのか—緑と都市化の関係—
深沢 篤矢

在日華僑の生活史からみる彼らのダブル・アイデンティティ～新華僑1世と2世の比較を通して～
星野 月陽

スポーツツーリズムの可能性～北海道ニセコ地域とさいたま市を事例に～
瀬尾 光宏

学生寮の形態とアイデンティティ構築—成長とその過程を追う—
若松 大孔

日本におけるゲイ・レズビアンに対する意識の変遷—
ゲイ・レズビアンを描いた映画分析から—

佐藤 優衣

モルモン宣教師から見る通過儀礼としての宣教

青木 公翼

エンターテイメント産業における若年層の現状と展望

柚井 愛麗

女性の貧困とセックスワークの語られ方の変化—1970
年代と2010年代を比較して—

松井 紗穂

現代社会での世代間交流の在り方—高齢者と子どもの

つながり—

門川 有沙

新型コロナウイルス感染症下における環境教育施設の
取り組みや課題についての考察

佐藤安未加

観光地化する新宿ゴールデン街における新たな〈家
郷〉としての可能性

山田 幸

都市祭礼と渋谷ハロウィンの「集まり」における連続
性

峯岸真珠美

地域密着型球団と地域の相互的影響—独立リーグ球団
『群馬ダイヤモンドベガサス』に着目して—

岡戸 創汰

現代消費社会の女性とハンドメイド作品の関係性

渡辺 彩香

新宗教の2・3世信者はどのように信仰を継承するの
か—立正佼成会に着目して—

片山 智世

新自由主義社会におけるガバナンス型まちづくり—
「札幌駅前通地下歩行空間」を事例に—

森 七瀬

プラットフォームエコノミーの光と影—プラット
フォームエコノミーにおいて「やりがい搾取」は生じ
うるのか—

岡 優太

韓流ブームと日韓関係

小瀬さゆり

観光公害からみる今後の日本の観光—京都とヴェネ
ツィアを比較して—

坂口 詩織

女性下着から見る「女」という「性」と締め付け下着
のゆくえ

萬谷 春菜

カフェの立地と空間～カフェ巡りに何が求められてい
るのか～

大野 佳楠

多民族国家マレーシアからみる多文化共生社会の実現
とは—日本の課題とこれから—

若林 咲希

サステイナブルシティを目指す地方都市の研究 沖縄
県の駐留軍用地跡地利用計画を例に

松田 桃千

持続可能なまちづくりを目指して—SDGs未来都市の
比較による検証—

中島 孝平

農業先進地域から考える、農村地域における農業には、
今後何が必要か—新潟市とオランダの事例—

山内 奎河

ジャニーズファンはなぜアイドルを「応援」するのか
従来の「男性観」への違和感を読み取る—男性の化粧
行動に注目して—

川田 春陽

カフェの役割の変化についての考察～コミュニティカ
フェへのインタビューを通じて～

須賀 千尋

現在のシェア居住—人々はシェア居住に何を求め、
シェア居住の機能とはいかなるものであるのか—

及川かおり

音楽フェスと人間関係—音楽フェスは参加者の人間関
係にどのような影響を与えるのか—

山本 音

日本の若者にとっての外見魅力と美容整形の一般化—
二重まぶたに着目して—

村嶋 亜海

日本の郊外における、生活環境の変遷とこれから

渥美 亨介

トランスナショナルな生活を築く在日パキスタン人の
「恥の文化」と二世ムスリムの日本における教育問題
とアイデンティティ形成について

マリック 里奈

現実と仮想空間における自己呈示のギャップ

牧野 航大

アニメオタクとコミュニティ形成—SNS社会におけ
るオタクコミュニケーション—

堀井加奈子

日本と韓国における女性の在り方—その変遷と今後の
課題—

遠藤 実紅

障害と生きる—発達障害と教育のあり方から—

石田 理緒

秋葉原の歴史の変遷と現在—店舗数から見る電気街の
観光地化—

川井 従実

イタイイタイ病はなぜ100年かかったか

公害病問題

における対応は如何にあるべきか

鈴木 大裕

子ども食堂の子供の貧困に対する効果

塚田 歩未

外国人の日本語学習における日本文化の影響

神代 知沙

SDGs 未来都市から学ぶジェンダー平等のまちづくり
～福井県鯖江市を事例にして～

内田 陽子

外国人受け入れ政策と「言語・教育」の関係—日本、
シンガポール、韓国の比較と共に—

深山 裕貴

アイドルとファンの関係性—ファン心理の変化から考
察する—

讃岐 昂汰

在日外国人が地域の構成員になるまで—埼玉県戸田市
におけるママ友ネットワークが繋ぐ在日中国人コミュ
ニティとホストコミュニティ—

多田 典代

食品ロス問題におけるフードバンクの存在意義につ
いて

大橋英里子

両生類の保全と活動団体のつながりについて～トウ
キョウサンショウウオを例として～

川島 優大

自治体における気候変動対策としてのエネルギー問題
への取り組み 韓国のソナデゴルエネルギー自立村の
事例を通して

ヒョン スジン

ファッションにおけるリアル店舗の変化 石田 紘平

消費下位文化としてのクラフトビール文化の発展要因
—「ブルワーネットワーク」の実態から—

恩田 優也

日本のエスニックコミュニティと労働環境の実態—高
田馬場のミャンマー人の人々を事例に—

高橋菜々子

バスケットボール留学生における文化受容の態度につ
いて

中島 彩衣

対人サービス業従事者の感情労働とパーソナリティ

森 伶奈

児童虐待事件における「加害者」としての母親を巡る
まなざしの変化～児童虐待に関する新聞記事の分析を
通して～

成田 好

女性の働き方改革～ノマドワークの可能性～

松崎野乃花

「池袋中華街」における新華僑と日本人の関係

井田潤太郎

映画の中のマイノリティ表象からみるポリティカル・
コレクトネスの変遷—ディズニーアニメーションと実
写の比較をもとに—

纈纈麻梨香

フェアトレードの認知度は日本でなぜ低いのか～イギ
リスとの比較と若年層へのアプローチ～

川上佳那子

日本のグラフィティの不透明性・地域性・犯罪性と合
法的活躍からみる今後の展望

芦田 敬亮

社会人の自己啓発—「人材開発としての自己啓発」に
焦点を当てて—

青木 美薫

災害時における地域コミュニティの再生に必要なもの
はなにか—宮城県栗原市が経験した二つの大災害を比
較して—

太宰 あみ

子どもの居場所と遊びや体験の必要性

杉浦 千優

発展途上国における貧困削減の可能性—フェアトレ
ードに着目して—

竹井 信

女性の生きにくさ

須藤 那月

都市における農地の持続可能な活用について—新興住
宅地の区民農園を事例に—

小谷 郁

国際結婚において、結婚時の日本語コミュニケーション
能力がもたらす影響—埼玉県戸田市における日中国
際結婚夫婦を事例として—

飯沢 桜子

地域における銭湯が担う役割

伊東 明莉

京都市の町家における伝統の創造

矢野明日花

都市におけるアートと地域の共創関係の可能性—
「アーツ千代田 3331」を事例に—

青木 珠倫

ファッション業界が目指すサステナブルに関する現状
と課題

小原 舞衣

精神科病院での“非治療”的活動の試み～平川病院
〈造形教室〉という「造形される場」～

周真

マクドナルド

メディア社会学科卒業論文題目

OTTサービスと映画館は共存できるのか～韓国を事
例として～

チェ ユン

コロナ禍におけるポケモンGOの対応施策とSNS上の
反応

矢野 琢也

食べる人を撮ること—なぜ主体の痕跡は忌避されるの
か—

和田 悠馬

映画「スター・ウォーズ」からみるアメリカ現代史が
生み出す悪役とは

茂山 南実

「伴侶」から「家族」へ—新聞・雑誌分析から見る
ベトナム人たち— 柿崎 祐介

非母語の可能性—認知言語学の観点から—

杉山奈緒子

LINEアプリ利用とコミュニケーション能力の関係

又川 恵介

三大都市圏の近郊都市から郊外のまちづくりを考える
～朝霞市に焦点を当てて～

佐藤 魁星

日本人の貧困理解度が低い原因—メディアの要因と人
的要因に着目して—

西前 達也

コロナ禍を経た、日本人のための中南米における観光
情報収集法—メキシコ・ペルー・グアテマラを例に—

須田 千尋

キャッシュレス経済と日本社会—現金のない未来が近
づいているのか?—

鄭 朝宇

多文化共生の街・新大久保に現れる空間とコミュニ
ケーション

城間穂乃香

ヒップホップの音楽とファッションの受容

正木 元洋

社会学における「自己」から考える日本の就職活動

塩瀬 健太

ワクチン接種に関する人々の総合的リスク判断につい
て—多様な価値観の中での科学の存在意義—

井原 涼

現代の高校野球に求められている「法則」—若者のメ
ディア利用の観点から—

藤井 佑樹

SNSにみる日本人とスト缶の関係性

小高 愛美

学校教育による客我形成に関する研究—道徳の教育化、
「心の教育」を手がかりに—

泊 舞香

『プリキユア』シリーズにおける表象と社会背景—9
つの大きな変化—

森田 絢音

大学生によるネット炎上—不安感と行動の分析—

小野 勇輝

英語圏における80年代シティポップの広まりと逆輸
入について 流行の背景考察と楽曲群の定義

加藤 瑞貴

技能実習制度の現状と課題解決に向けた取り組み

原 祥太

ポカリスエットのテレビCM研究—商品イメージの形
成に関するテレビCMの内容分析—

堤 秋桜

言論環境における批判的言説にかんする研究—眞子さ
ま婚約内定報道をめぐる—

山田 瑞季

コロナ禍での旅行とは—新型コロナウイルスが“旅
行”という娯楽にもたらした影響—

下地 麻央

SNSにおけるインフルエンサー・マーケティング—
消費者心理に関する考察—

若林 希

日本映画と公共性 文化的価値を保護するために

野村 真桜

SNS分析から見る現代日本のジェンダー観

大鹿 晃平

新型コロナウイルス後の観光とマイクロツーリズムに
ついて—SNSの効果を踏まえて—

中澤 和登

「視聴者」はどのように「ネタ」の「可笑しみ」を理
解するのか—テレビがもたらした「視聴者性」の変化
を背景に—

大阪 銀星

ファンとアーティストのオンライン上でのコミュニ
ケーションの変化—新型コロナによる影響—

袴田 望美

SNSを用いた広告・PRとデジタルネイティブ

菊地 桃加

音楽映画の人気—ボヘミアン・ラプソディはなぜ日本
でもヒットしたのか—

丸山 奈々

SNSからみる日本におけるミニマリスト

三村 小夏

性愛関係の多様化が進む時代における離婚に関する考
察—選択肢の1つとして受け入れられる社会へ—

北川原実咲

野球人気を復活させるためには

石井 太雅

ジャニーズファンにおける量産型オタクの実態

打越 菜央

似通った部屋で過ごす日本の家族—団らの機能を
失ったリビングルーム—

鈴木 楓

不倫映画に見る日本人女性

生駒 香帆

組織のリーダーシップに関する考察—立教大学体育会
準硬式野球部を事例に—

佐々木瑠威

Twitterにおけるパーソナライズ化の意義

小野凜汰郎

Jポップにおける歌詞の重要性—聴き手、アーティスト、音楽プロデューサーからの考察— 大城 有加
 SNS分析から見る派遣労働の実態 酒井 大河
 漫画『生理ちゃん』をもとに考える「生理のオープン化」の可能性 齋藤 まな
 メディアによる障害者表象—『24時間テレビ』番組分析を軸に— 高山 涼香
 背広を持つ意味と役割のこれまでとこれから—背広は消えるのか— 原田 天河
 日本における野球場のボールパーク化—東京ドームから考える— 西村 拓真
 ラグビー観戦から見る、スポーツ観戦においてにわかファンが急増している理由 半田いづみ
 スマホ利用と現代大学生における恋愛コミュニケーションの関係性 花ヶ崎 佑
 SNS分析から見る結婚—婚姻率減少をどう克服するか 青木 愛衣
 「オンライン飲み会」とコミュニケーションのこれから 神野 寛斗
 「塾講師」アルバイトの特性と労働観—学習塾コミュニティがもたらす利得— 大澤 崇仁
 ベジタリアニズムの変遷—なぜアメリカでベジタリアンフードが広まっているのか— 矢澤 美結
 川谷絵音の言葉の世界—歌詞とSNSのテキスト分析— 磯邊 友香
 スマートフォンは我々の音楽聴取をどう変えたのか—誰もが音楽聴取を個人でできるようになった時代— 相原 安奈
 空気に溺れる—SNSにおける発言のしづらさについて— 安藤 孝亮
 インターネット時代の情報モラル教育を考える—義務教育への導入は可能か— 山根茉莉子
 情報化社会の疑似科学—現代疑似科学と社会の関係性— 吉野健太郎
 18歳成人年齢引き下げにとまなう「成人式」をめぐる意識と産業構造の分析 平野 亜海
 SNSからみるインディーズ音楽—バズるアーティストとファンの反応— 金子 芹南

ラジオ体操からみる日本の体操（身体活動）文化の変遷とメディア 吉本日菜子
 ポルノを見る私たち—性表現、まなざし、権力— 安村 友花
 国をもたない最大の少数民族・クルド人はなぜ川口・蕨エリアに集住するのか—川口・蕨エリアの多国籍化とコミュニティ— 村山 敦哉
 Voice of the Street—日常が映し出すリアル— 山崎 真弥
 プロ野球における“オタク”と“ファン”の心理、行動的差異—因子分析による検証— 長町 将斗
 アイドルの変遷—時代を経て個人からグループ化した日本の女性アイドルの姿— 宮崎 真向
 企業SNSと一般ユーザーのコミュニケーション—中の人型アカウントと広告・宣伝— 樋口 結香
 YouTubeから見る映像メディアの未来 渡邊 和
 オーディエンスの利用満足とメディアの表現の関係性 佐々木莉緒
 変わりゆく書店のかたちと書物との出会い 西山 京香
 日本におけるミュージカルの広範な普及のために—劇団四季を例に— 西川 茉那
 観光地としての沖縄—ガイドブックでみる沖縄の変化— 前野ほのか
 セミプロ選手をYouTubeで救う YouTubeがテニス選手にもたらす新たな可能性 相川 貴子
 現代における女性らしさ—女性誌と女性の経済力分析による検討— 富澤 彩花
 「美術館女子」からみる、広告ステレオタイプ表現批判研究 鎌滝あすか
 現代におけるテレビの影響力—SNSとの関係から導く「テレビ」— 伊藤 七海
 ミッキーマウスのアイドル的な可能性 川口 真実
 ディズニー・プリンセスの遷り変わり—1930s~2010s— 井上恵理子
 不要不急と呼ばれるスポーツ—スポーツの真価とは— 立川 将希
 音楽フェスからみるエンターテインメントと地域活性化の関連性 吉原 伶奈

「政治に関心がない」若者の政治参加 内発的な政治参加動機をもたらす文化実践 宮原 朱琳
 SNS分析から見る自己・キャリア形成 板橋 ふみ
 人間社会と猫の関わり—『地域猫活動』の取り組みの考察— 笠 美幸
 スポーツ文化とメディアの関連性～ローラダービーは日本で繁栄するのか～ 柳澤 修平
 スパイが毒になった日～不幸の道連れとしての浮気・不倫批判～ 小森 千夏
 メディアを通じた“美”のあり方の変遷 齊藤 恵
 価値観の暴走—コロナ禍における人間関係の変化を探る— 村山 出流
 宝塚歌劇で役割語が果たす役目とは何か 久我みのり
 メディア化する都市の建築物—東京とソウルを比較— 吉田 勇樹
 日本におけるトレーニングの可能性—ブームから文化へするために— 野口 真郁
 ハーフアスリート八村塁選手が受けているメディアからの人種ステレオタイプ表現に関する研究 木村 立志
 メディアの移り変わりと広告音楽～SNSからみる新たな広告音楽～ 小川 絵理
 草の根の交流が支える日本と韓国—コロナ禍以前／以後における政府間・自治体間・市民間の日韓交流のすがた— 松下 雅
 SNSを用いた観光地のイメージ形成の研究～川越市の事例を中心に～ 近藤 圭悟
 部活動における「勝利至上主義」に関する研究 猪野 洸太
 韓国のアイドルオーディション番組を事例としたファン心理の研究 羽田 京子
 うなぎSDGs～「土用の丑の日」問題から考える～ 秋田 浩貴
 リモートワークとSNS—リモートワークにおけるSNSの役割について— 森 貴史
 ミニマリストの今と今後 中村 紫媛
 SNS時代における誤情報との付き合い方—新たな規制方法の可能性— 佐藤 美櫻
 プロ野球女性人気について 中澤 遼也

TikTokはなぜボカロファンに嫌われるのか—音楽を通じた自己表現の指向の違いについて— 原 大智
 新・国防のすゝめ～三島由紀夫の遺した見解を参考に～ 西 隼也
 終わりのないダイエット—健康に囚われた身体— 佐々木杏美
 SNSデータ分析からみる韓国ドラマ—第4次韓流ブームの到来— ホウ キエツ
 マスコミ批判とジャーナリズム教育から見るマスコミの責任体制 西島 優花
 ネット上の議論の可能性—建設的議論を期待できる枠組みについて— 大場 暁登
 英語に翻弄される日本人～オンラインとオフライン～ 佐藤 瑞月
 物作りができなくなった日本社会における外国人技能実習生に関する研究 森井優里亜
 大学生のコミュニケーション活動におけるインスタグラムの役割の検討—インスタグラムと消費行動の関係の観点から— 内山 稔都
 コロナ禍のオーバーツーリズムと観光の在り方に関する研究—鎌倉・湘南を事例として— 荻島 弘樹
 日中相互認識に関する研究—SNSのトレンド分析(テキスト解析)を通して— 岡本 碧海
 「少女」はどこへ行った 少女マンガにおける内面描写への考察 保莉 菜摘
 檻の中の子どもたち—なぜ子どもたちは外で遊ばなくなったのか— 秋山みのり
 交通事故における処罰感情と実際の量刑とのギャップに関する研究 今井 智貴
 YouTubeはテレビを超えるマスメディアとなりうるのか—ソーシャルメディアのマスメディア化研究— 前澤 佑衣
 コロナ禍で変化する移動の在り方を考える—新たな移動手段としての自転車— 眞知田尚樹
 デジタルネイティブ世代の情報行動—他者型・自己型・充足型・過多型による差異— 松村 紗希
 ディズニー文化における消費スタイルの変容 吉野 光

スポーツチームと地域の関係性に関する研究—地域密着型スポーツチームを例に— 一色 百萌
 オンライン飲み会は定着するのか—コロナ禍でみえたコミュニケーションの本質— 森 洸太
 個人の意思決定に関する研究 滝沢 信政
 SNSがもたらすレジャーフィッシングの恩恵と弊害 樋口 誠人
 「地域猫」という考え方—猫も人も暮らしやすいまちづくりは可能か— 加藤花奈子
 ハロウィンで「演じる」人々たち—川崎・渋谷・池袋の三都市の比較— 梅津紗也子
 スポーツチームにおけるメディアとビジネスの関係について 高橋 吉平
 コロナ禍における日本のアイドルとSNSの関係性 石丸 結奈
 ファン心理から読み解く広島東洋カープ人気 丸本 礼生
 コロナ禍で生まれた「自粛警察」の実態 相互監視メカニズムの誕生とその影響力について 伊沢 勇作
 インフルエンサー・マーケティングから見る広告の展望 劉 佳絵
 日本におけるヒッピー的様相～SNSからみるヒッピーカルチャーの形骸化～ 軽部 大智
 “女子力”とメディア—女性誌分析を通じて— 鈴木 理湖
 Instagram分析から見るソロキャンプブームの実態 野村 亮太
 SNS分析から見るUber Eatsとフードデリバリー産業 龍野 栞
 大学生における「SNS時代のステータス」と精神状態の関係—SNS利用が精神に与える影響と、精神状態がSNS利用に与える影響— 茂木 智之
 犬の散歩からみる地域コミュニティ形成と防犯効果 清水 裕太
 桜というモチーフが担う記号的役割について 松山さくら
 SNSデータから読み取る筋トレブームの実態 豊巻 良太

「分煙化」による共存社会の実現は可能か 太田 京世
 市町村沈黙す—自治体広報紙から見る日本の広報活動の変化— 土谷 彩香
 女性のオタク化とアイデンティティ 入江 美帆
 大学スポーツにおけるマネージャーのジェンダーバイアス 鈴木 飛鳥
 侵入する親たち—友達の顔をした親子関係— 北澤 薫子
 日本におけるクルーズ船を用いた旅行の発展の可能性と課題について 田畑遼太郎
 テレビ×インターネットの連動によるメディア利用の変化と影響 平松 麻梨
 SNS分析から見る育休問題とコロナ禍前後の実態比較 山本 彩夏
 SNS分析を通して見るファストファッションの進化について 佐々木凜花
 搾取される女性アイドル 奥田 陽菜
 SNSデータから見るスローライフについて 高橋 未玖
 男性アイドルと関係性消費—「ジャニーズ」「EXILE系」「EBiDAN」の比較分析— 渡邊 美佳
 プレーキの壊れた神様たち—なぜ今カスタマーハラスメントが増加しているのか— 佐川 凜
 人のなかの「自然」と生きる技法としてのユーモア—尾道市の人びとの生に触れて— 村上 茉奈
 日本の第二外国語問題～スペイン語履修者増加現象から見る日本の特異性～ 朝岡 功貴
 アニメーションの聖地巡礼とSNSの活用に関する研究 田尻 優花
 日本での韓流ブームとSNS—第三次韓流ブームから現在に至るまでのSNSの必要性とは— 田 奈々美
 これからの日本人の働き方～テレワークの観点から～ 田中 涼葉
 自己責任論を文化的暴力として分析する—安田純平氏シリア拘束事件から鑑みるフリージャーナリストの自己責任論について— 野村真梨絵
 ロックとフェスの関係性—社会現象と連動した相互的発展要因— 長谷川愛由

深化する境界線—閉鎖空間と化する日本の住まい—

土屋 直輝